

# こうとう民報

2022年 4月号 No206

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とう民報編集委員会  
責任者 猪又 武夫  
住所 江東区東陽2-3-5-203  
電話3648-5155 FAX3648-5137  
ホームページ http://www.koto-minpo.jp/



## 江東市民連合が宣伝と支援募金

市民と政治をつなぐ江東市民連合は4月3日、豊洲らほーと前で「ウクライナに平和を！」のリレートークとスタンディングで宣伝を行いました。  
参加者は「ロシアは、直ちに戦争をやめろ」「ロシアのウクライナ侵略は許さない」「ウクライナの人々を支援する募金」を訴え、25人が参加しました。

参加者それぞれが、手作りのプラカードや横断幕を持参し、ロシア語で書かれた「ウクライナに平和を！」のプラカードや「ロシアの反戦市民と連帯を！」「戦争をする国にさせない」「今こそ憲法9条を活かそう」のポスターや「核兵器をなくそう」の横断幕が目立ちます。準備したウクライナ国旗を連想させるイラスト入りのティッシュを350個配布しました。



マイクを握った江東市民連合共同代表の古今亭菊千代さんや岡田事務局長をはじめ7人が交代でマイクを握って、リレートーク。岡田氏は「当たり前の日常が突然壊され、



大つきかおり共産党区議は「江東区議会はロシアのウクライナからの即時撤退を求め、

非核3原則を明確にした決議を全会一致でおこなった」と報告しました。  
買い物に向かう家族連れも足を止め訴えに耳を傾け、ティッシュを受け取り、ウクライナ

### 「深川9条の会が門前仲町で宣伝」 武器で平和は守れない

4月9日、門前仲町交差点で深川9条の会がサイレント・スタンディングを行いました。深川9条の会は昨年12月以

来、門前仲町交差点で9の日に街頭宣伝を行ってきました。「深川9条の会」の名入りの赤い絆（よだ）や、たすき姿が印象的な宣伝行動です。

今回は「武器で平和は守れない」などの手づくりプラカードも加わって、行きかう人たちから注目が集まりました。「憲法改悪を許さない全国署名」に14人の方々が応えてくれました。



署名をしながら、対話も弾みます

### 議 会 報 告

ららほーと前に集まった皆さん

江東区は、今年度の1人当たりの保険料を5512円も値上げしました。これは、運営主体が都に変わってから最大の値上げ幅です。

保険料は20年以上毎年値上げされ、10年前と比較すると、1人当たりの平均保険料は、5万円程の大幅な負担増となっています。

今回の値上げで一番影響を受ける年金収入300万円以下の二世帯は、年間の保険料が249、368円となり、年金ひと月分以上が保険料に消えていってしま

れば値上げは回避することができました。深刻なコロナ禍が続き、生活が困難しているもとで、さらなる負担増は許されません。

### 令和4年度の国民健康保険料

#### 一人当たり5512円もの大幅値上げ

異常な高さです。

区は、特別区全体で106億円財源を投入し、値上げ幅を抑えたと強弁していますが、江東区独自に一般会計からあと5億円繰り入

#### 一般財源を投入し、保険料の引下げを

日本共産党区議団は「ため込んだ1600億円を超える基金を活用するなど一

共産党区議団は、くらしを守る防波堤として引き続き保険料負担の軽減に力をつくします。

### ロシア大使館に抗議を

#### 【抗議先】

〒106-0041 東京都港区

麻布台2丁目1-1 ロシア連邦大使館

☎03-3583-4224

FAX3505-0593

※はがき 63円

実筆での意思表示を。

### 潮 騒

4月になるや夏日が続いたと思うと気温急降下で冷たい雨が降る異常な気候変動です▼3年目のコロナ禍第6波が漸く減少傾向になると、岸田政権は「出口が見えた」とばかりに2か月間の「まん延防止」を3月22日に解除、東京をのぞくブロンク別のGOTOキャンペーンです▼現実には解除以降も感染は若い世代に増えて、過去最多を記録する地方が読出。沖縄は第7波襲来と非常事態発出。東京では、この20日間で14万7千人余、1日平均7390人の新規感染です。小池都政は都立病院廃止の条例を決定します▼連日報道されるウクライナの街の廃墟は、人間の文明を破壊する戦争の実相です。この暴挙の動機になつたといわれるロシア正教との関係は、日本の自衛隊も派遣されたイラク戦争でのブッシュ大統領の「十字軍の再現」を想起させます。侵略戦争美化の靖国派で占める自公政権が9条改憲と軍備拡大をめざすもとで、安保条約を破棄して東南アジア地域の平和共同体を提唱する日本共産党の真価を發揮する時です▼コロナ禍に加えたウクライナ侵略への制裁の影響で、エネルギーや食料の高騰が生活を直撃しています。GDP2%への軍事費のための社会保障削減と負担増の悪政をはねかえすために、反戦平和と人権や暮らしを守ることを党是として百年の党を、今こそ語り広げなければならぬでしょう。

# 改訂 江東風土記抄 (41)

## 第3部 深川東部

### 洲崎の四季



深川八景 洲崎の帰帆 (春章画)

江戸時代には、洲崎は江戸の海岸の突端(木場6丁目)にあり、四季を通じて遊客が訪れる名所でした。元旦には初日の出を拝み、春は潮干狩に、秋は月見に、冬の雪景色は広重の絵でも知られ、波除けの土手には水茶屋がたち並んでいました。

洲崎は、しばしば歌舞伎の舞台になり、高級料理店の升屋もあり、伊勢屋は「ざるそば」の元祖として知られています。

1887(明治20)年、本郷の遊廓の移転地として、いまの東陽1丁目の約6万坪が石川島監獄の囚人をつかって埋め立てられ、洲崎弁天町となり洲崎遊廓が開業したのが1888(明治21)年9月17日です。

1934(昭和9)年には、洲崎遊廓は妓楼316軒、娼婦2714人を数えました。この遊廓をめぐる人間模様を主題とした文学作品は、泉鏡花の「辰巳巷談」、尾崎士郎の「人生劇場」、三浦哲郎の「忍ぶ川」、芝木好子の「洲崎パラダイス」などです。

洲崎はたびたび「津波」と火災に悩まされました。1911(明治44)年には、3回もの「津波」で襲われ、1912(大正元)年の大火では、1200戸が焼失、1923(大正12)年の大震災で、壊滅的被害を受けました。その多くの犠牲者の供養碑は浄心寺にあります。

戦時中の1943(昭和18)年、軍の司令により石川島造船所の徴用工の宿舍として、遊廓の施設はすべて引き渡されました。

1945年3月の大空襲で全焼となり、終戦後は赤線として復活しましたが、1958(昭和33)年の売春防止法によって、洲崎は完全になくなりました。

洲崎橋はこわされ、洲崎弁天町という粹な町名も消えました。わずかに残るのは、細い入口の道路と広い仲通りといった遊廓の特有な地割、古い建物と西洲崎橋、洲崎橋郵便局、それに遊廓の北側の堀を埋めた洲崎川緑道公園などの地名だけです。

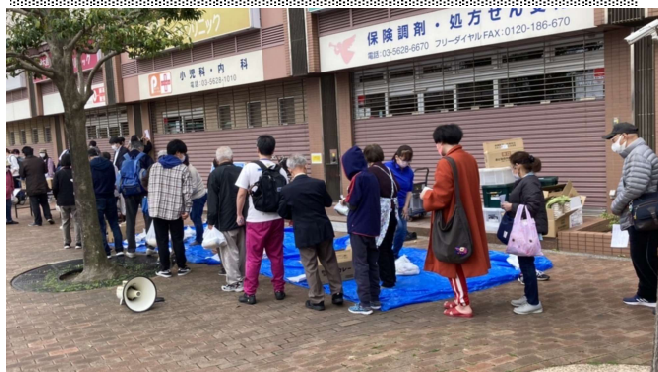
志田陽子さんの話を聞く参加者



「日本は憲法で『国際平和を誠実に希求』としているが、そんな甘いこと言っている国は守れない、という雰囲気作りが急です」

「言葉の言い換えで事を進めていくのは日本の為政者のお家芸」で、今のままの憲法改定論議となると、国民が判断する材料がなしに、比較的自由な人が多くいま「一部の熱狂的な改憲論者の投票だけで改憲が可決されることになる」と指摘。

## 若者らの深刻な生活実態が寄せられる



会場では、主催者が青年や子育て世代を中心に対話をしましたが、前回に続いてフードバンクを利用した若い夫婦は「派遣で週5日働いていたのが週1にされてしまい、子どもが3人いるので困っている。夫婦でウーバーイーツの配達員をして何とか生活をしたい」と話している。

都営住宅の入居希望や、生活保護申請を希望する人は、日本共産党の区議らに紹介する対応がされました。会場では、プーチン・ロシアのウクライナへの残虐

議論なしの改憲の動きに警鐘

使われるようになってきた政治状況を踏まえて、「国会はヤジと多数で決まる現状で、きちんとした議論が抜けたまま」であり、「国民による民主的議論なし」と警鐘を鳴らしました。

「言葉の言い換えで事を進めていくのは日本の為政者のお家芸」で、今のままの憲法改定論議となると、国民が判断する材料がなしに、比較的自由な人が多くいま「一部の熱狂的な改憲論者の投票だけで改憲が可決されることになる」と指摘。

3月26日、砂町の会は「日本国憲法はいま—9条改憲問題を考える」学習会を武蔵野美術大学教授(憲法学)の志田陽子氏を講師に開催しました。

# 「日本国憲法のいま—9条改憲問題を考える」

にある国のために武力行使ができる「集団的自衛権」の行使を可能にしたことから「敵基地攻撃とは、日本が先走りとして外国を攻めることだが、国民が合意して覚悟してやることになっていきますか?」と問いかけました。

共催の市民講演会で市民が憲法について議論ができない状態が続発していることに触れ、「政治的中立とは、本来は公務員に向けた言葉。論ずることを強調しました。」

## 民青同盟江東地区委員会

### フードバンクを実施

3月27日、東大島駅前ロータリーで5回目の「フードバンク」を行いました。事前に2500枚のビラを配布し、当日も宣伝カーでお知らせを行いました。会場は開始前から長蛇の列で、用意した食料が40分ですべてなくなりました。利用者は160人でした。

の女性は「最近離婚して、4歳と1歳の子どもがいて大変。コロナ禍で雇用調整助成金をもらっているのに収入が少しはあるが、これが出なくなると困ります。ダブルワークをしながら子育てをしないといけないが、これからやっていけるイメージがわかない」など、深刻な実態の一端がわかりました。

な侵攻に対して、ロシア大使館あての侵略反対署名も呼びかけられました。「子どもたちや民間人が傷ついているのは見ていて苦しいです」「もう戦争や核のある世界はやめにしましょう。争いのない社会へ世界で協力を」などの声が寄せられました。

民青同盟では、国際的な政情不安や円安が引き金となって物価が上がり、格差と貧困に苦しむ人々をいっそう直撃する中、引き続きフードバンクの活動に取り組む方針で、食品の提供や資金カンパなど、活動への協力を呼びかけています。

### ★ 行事日程 ★

○5月1日(日) 11時、メーデー (代々木公園)

○5月3日(火) 市民連合街頭宣伝 10時~11時 (前仲町交差点)

◆憲法集会 12時30分 (有明防災公園)

○5月6日(金) 12時、国民平和大行進出発式 (第五福竜丸展示館前)

○5月15日(日) 13時30分、新婦人江東支部大会 (江東区文化センター)

○5月29日(日) 13時、江東区労働第3回定期大会 (東京土建江東支部会館)

○4月26日(火) 18時30分、区政報告会 (日本共産党江東区議団)

(江東区文化センター)

(江東区文化センター)